

# 令和6年度 農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち 農山漁村発イノベーション推進事業・整備事業(農福連携型) 事業実施主体 評価一覧

## 1. 事業評価の実施

令和6年度に実施された「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)のうち農山漁村発イノベーション推進事業(農福連携型)」の事業について、「農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション対策)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)の別記5の第9の2の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

## 2. 事業評価結果の総括

令和6年度に交付金事業を実施した九州農政局管内の8地区について、取組の実施状況、成果等を総合的に評価した。

その結果、優良と認められる地区が4地区、総合的に低調と認められる地区が4地区との評価結果となった。

総合的に低調と認められる地区に対しては、重点的な指導、助言等を行う。

また、今年度の評価対象ではないが昨年度に重点指導の対象となっていた3地区について、重点指導の結果を評価した。その結果、来年度も引き続き重点的な指導、助言等を行う地区は4地区であった。

## 3. 各地区の評価結果

8件(うち3地区は、今年度評価対象ではないが昨年度重点指導となっていた地区)

農政局等	都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階								評価	評価コメント
				R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8		
九州	福岡県	福岡市	フィールドアップITN.株式会社	/	/	● ★	● ▼	■ ▼	▼	△	/	C	今年度の評価対象ではないが、昨年度の重点指導の対象となったもの。主要な取組は計画通りに実施されているが、事業実績において雇用・就労者数は目標に達しているものの、売上及び交流人口が目標の5割に達していないため総合的な評価はC評価とした。
九州	熊本県	錦町	合同会社あぐり税所	/	/	●	●	■ ▼	▼	△	/	C	今年度の評価対象ではないが、昨年度の重点指導の対象となったもの。主要な取組は計画通りに実施されているが、事業実績において雇用・就労者数、売上及び交流人口が目標の5割に達していないため総合的な評価はC評価とした。
九州	熊本県	錦町	社会福祉法人豊心の里	/	/	●	●	■ ▼	▼	△	/	C	今年度の評価対象ではないが、昨年度の重点指導の対象となったもの。主要な取組は計画通りに実施されているが、事業実績において交流人口は目標の5割に達しているものの、雇用・就労者数、売上は5割に達していないため総合的な評価はC評価とした。
九州	熊本県	益城町	株式会社ピアサポート	/	/	/	● ★	●	■ ▼	△	/	C	栽培管理や施設整備の保守管理会社との実施体制が活かされておらず、施設のトラブルにより売上が無い状況。計画した取組は実施されておらず、交流人口において目標を大きく下回ることから総合的な評価はC評価とした。

九州	熊本県	山都町	すこやか自然農園株式会社	/	/	/	/	●	●	□	/	A	取組状況においてはほぼ計画通りに実施されておりA評価。事業実績においては売上げが「c」判定であるものの、雇用及び就労と、交流人口は概ね達成されていることからB評価。実施体制の連携も取れておりA評価であることから、総合的評価はA。
九州	鹿児島県	霧島市	株式会社心和	/	/	/	/	●	●	□	/	A	取組状況においてはほぼ計画通り実施されておりA評価とした。事業実績においては、雇用及び就労及び交流人口が「b」判定であり、売上は大幅に目標年度の数値を超えて「a」判定のため、評価はB。実施体制もとれていることから、総合評価はAとした。
九州	宮崎県	高千穂町	杉本商店有機出荷者協議会	/	/	/	/	●	●	○	□	A	主要な取組は、ほぼ計画どおりに実施され、事業実績の目標もおおむね達成、実施体制も椎茸の原木栽培の専門農家及び地域の生産者、就労継続支援事業所等と連携・役割分担しつつ、取り組む体制となっていることから、総合的な評価はA評価とした。
九州	福岡県	八女市	社会福祉法人楠会	/	/	/	/	●	●	□	◇	A	取組状況については計画通りに実施されており評価はA、事業実績も障害者の雇用・就労も目標値以上で評価はA。実施体制についても、取組推進の要となる、きくらげ栽培及びカブトムシの養殖に関する技術指導を先駆的な企業から受けている。地元の業者とも商品開発等を通じて連携していることから、総合的な評価はA評価とした。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ソフト対策 ○・・交付対象年度(計画) ●・・交付対象年度(実施済) □・・目標年度(計画) ■・・目標年度(実施済)  
 ハード対策 ☆・・交付対象年度(計画) ★・・交付対象年度(実施済) ◇・・目標年度(計画) ◆・・目標年度(実施済)  
 重点指導 ▼・・重点指導(通知) △・・重点指導(結果報告予定) ▲・・重点指導(結果報告)

(注2) 「評価」の区分: A・・優良 B・・良好 C・・低調 評価対象外・・評価対象外

#### 4. 第三者機関の意見聴取

農山漁村振興交付金(農山漁村発イノベーション)実施要領(令和4年4月1日付け3農振第2921号農林水産省農村振興局長通知)別記5第9の3の規定に基づき、第三者機関である「農山漁村振興交付金(都市農村交流等)評価委員会」を組織し、評価に当たり意見の聴取を行った。評価委員会の委員及び開催概要は以下のとおり。

##### 【評価委員会 委員】

委員長:松添直隆(熊本県立大学教授)

委員:須川一幸((株)地域振興研究所 代表取締役)、家入ひとみ(元熊本県職員)

##### 【令和7年度評価委員会の開催概要】

第1回評価委員会
1 日 時 :令和7年7月17日(木) 14:00~16:30 2 場 所 :熊本地方合同庁舎A棟10F 農政第6会議室 3 議事概要 ① 令和6年度評価対象地区の評価方法について 本年度の評価方法について、説明を行い了承を得た。 ② 令和6年度評価対象地区の評価及び取組状況について 令和6年度に事業を実施した5地区の、取組概要、評価案及び評価が低調と認められる地区に対する重点指導案に関して説明し、 質疑応答を行った。 4 主な意見 ○ 賃金の向上のため、販売先の開拓を積極的に行うこと。 ○ 利用者の方々の視点に立ち、生きがいや、やりがいの向上につながる取組を行うこと。 ○ 福祉の面もあるので、安全・安心であることが重要。
第2回評価委員会
1 日 時 :令和7年8月20日(木) 14:15~16:30 2 場 所 :熊本地方合同庁舎A棟10F 農政第6会議室 3 議事概要 ① 第1回評価委員会における委員からの質問への回答及び令和6年度に事業を実施した5地区の評価案等に関して了承を得た。 ② 今年度の評価対象外ではあるが、昨年度に重点指導対象となっていた3地区の重点指導結果に関して了承を得た。 ③ 評価が低調な地区への指導内容案に関して了承を得た。 4 主な意見 ○ 総合評価ではC評価であるものの、着実に事業が行われ、実績が伸びている事業者もあった。 ○ 計画書を提出した際の目標が、適切に設定されているか、再度確認すること。また、目標設定の変更が可能となるような仕組みも取り入れるべき。 ○ 気候変動により自然災害が多発しているが、障がい者の特性に寄り添った対応や、マニュアルの整備を行うことも必要。

事業実施主体名:フィールドアップITN.株式会社

令和7年5月30日作成

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	事業名	取組概要
福岡県 福岡市	R3年度	農福連携支援事業・農福連携整備事業	農林水産物加工施設の整備に併せて、作業工程の細分化と栽培に関する技術指導、作業マニュアルの作成などにより、障害者の雇用・就労の増加を通じた地域農業の維持・振興と、農村景観の保全を目指す。

#### 1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

事業実績において、売上げ、交流人口が目標を大きく下回っていること、実施体制においては、前年に引き続き運営責任者が退職する等、人員不足の状況が続いていること等から、総合的な評価はCとした。

このような中で、障害者就労は前年度より更に増加し、目標に近い実績を達成していることや、売上げにおいては、業務の効率化を図り、前年より売上げを増加させていることは良い点でもある。しかし、売上げの増加においては、人員不足から出荷先を大手スーパーに的を絞ったことによるものとのことであるが、このことはリスクもあり、出荷先は多角的にすることが望ましいと考える。

そのためにも実施体制の確立に努められたい。

#### 2. 低調と評価された要因

事業実績において、売上げ、交流人口が目標を大きく下回っていること、実施体制においては、前年に引き続き運営責任者が退職する等、人員不足の状況が続いていること。

#### 3. 目標達成に向けた方策

- ・ 運営責任者を雇用したが退職となり、引き続き求人募集に努める。
- ・ 雇用条件を見直して面接者を増やし、続けられる職場づくりに務める。
- ・ 障害者就労を増加して栽培量を増やす。

#### 4. 改善状況

- ・ 売上アップを目標とし、収穫量の増加をはかった。
- ・ スプリンクラーの増加によりしいたけの品質向上ができ、納品先での顧客が増えた。
- ・ また、12月より菌床数を増やし、シイタケ収穫量も売上もあがってきた。

事業実施主体名:合同会社あぐり税所

令和7年5月30日作成

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	事業名	取組概要
熊本県球磨郡 錦町	令和3年度	農山漁村振興交付金(農福連携対策)	唐芋の生産拡大により障害者雇用・事業所委託で県の障がい者を支援。

## 1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

目標の雇用及び就労が就労が全く伸びていないことや売り上げも前年より減少している状況であり総合的な評価はCとした。

## 2. 低調と評価された要因

一因としてコンサル会社に頼りすぎた面がある。  
雇用就労が伸びておらず、売り上げも前年より減少している。

## 3. 目標達成に向けた方策

唐芋の生産拡大に伴い人材不足を補うため、障害者の雇用・就労に繋げるため、各事業所の積極的訪問を行いマッチングを行う。その為にもマニュアル作成を充実したものにした。直売所弁当販売は順調に伸びているので、マニュアル作成を行い調理補助・販売の補助など積極的に障害者の雇用を促進したい。

## 4. 改善状況

県の障がい者支援と連携して、事業所錦町の事業者B型支援とマニュアル・年間の作業状況などマッチングを行ったが上手くいかなかった。今後生産組合を柱として唐芋の、つるきり・定植  
収穫・選別と各生産者が作業がスムーズ行くように事業所とのマッチングをおこなう。最終的には障害者雇用を実現し、宮崎・鹿児島 of 業者からからいも生産拡大依頼があり組合全体の唐芋の生産拡大・売上増・ペースト生産(離乳食)を目指したい。

事業実施主体名: 社会福祉法人 豊心の里

令和7年5月30日作成

都道府県名 市町村名	事業採択 年度	事業名	取組概要
熊本県 球磨郡錦町	令和3年度	農福連携支援事業	和牛の肥育・繁殖経営における飼養管理の作業内容の細分化と障害者が関わる作業マニュアルの作成。 障がい者の就労支援事業所(A型)より畜産農家(野田牧場)へ就労体験を実施し、雇用(1名)に結びつけた。 球磨ノウブク畜産ネットワークの構築

1. 評価委員会での評価コメント、目標達成に向けた指導・助言等

障害者の雇用及び就労数が目標を大きく下回っている。  
また、実施体制は、マニュアル作成までできる和牛畜産の専門家を見出すことができていないことから、実施体制が十分とは言えない。  
実施体制の確立と目標達成  
に向けた実効ある取組計画の策定、着実な実施を図るとともに、マニュアルの充実を図り、畜産における農福連携のロールモデルを構築してほしい。

2. 低調と評価された要因

実施体制が十分に機能しておらず、マニュアルが更新されていない。

3. 目標達成に向けた方策

マニュアル作成までできる和牛畜産の専門家を見出すことが、先決課題と考える。そのうえで、実施体制を整えてマニュアルの改定を行う。

4. 改善状況

マニュアル作成までできる和牛畜産の専門家を探したが見つけることができなかったため、マニュアル改定までには至らなかった。